

ポコ・ア・ポコ音楽療法の会のご案内

poco a poco
music design

■ポコ・ア・ポコは子どもの発達支援を目的に昨年2002年の夏休みから音楽療法の実践を始めました。ポコ・ア・ポコ (poco a poco) とは音楽用語で「少しずつ」の意味です。集まったみんなが少しずつステップアップしていこうと名づけました。ニックネームはポコちゃんです。

■ポコ・ア・ポコはお子さんがいちばん安心できる人といっしょに参加していただきます。そして、いっしょに活動をします。親子で、みんなで楽しむことが大きなねらいです。いっしょに楽しい時間を過ごして、楽しかった思いをご家庭にいっしょに持って帰っていただくことができたらと願っています。帰り道でお子さんがご自分の方を見てにこっとしたら、にこっと返してあげてください。そして、次のポコちゃんまで、いっしょに楽しみにして過ごしてください。

■プログラムは主にミュージック・ケア（加賀谷集団音楽療法）に基づいています。オリジナル曲・クラシック・ポピュラー曲などを組み合わせてプログラムを組み立てていきます。子どもたちのようすから適切なプログラムを組み立てながらセッションを進めます。

■セッションでは音楽を感じることをいちばん大切にしています。音楽をたくさん感じるために動作があり、鈴やバチ、フラップバルーンなどを使います。調和のとれた音楽の文脈を感じたり動作をしたりすることで、身体と感覚とのシンクロナイズによる心地よさと成功感を味わいます。そのことが認知の発達と情緒の安定を支援します。

■ミュージック・ケアのプログラムには「動」と「静」の場面が繰り返して出てきます。運動機能の発達から見れば「動」が大切ですが、情緒・心理面の発達から見れば「静」が大切です。「動」と「静」のコンビネーションは自分のコントロールを助け、情緒・心理面の発達を援助します。

■日曜日のポコちゃんは毎月1回、松阪市大黒田町の花岡市民センターで行っています。いつからでもご参加いただけます。親子で、ごきょうだいもいっしょにお越しください。

14:00～ 1家族300円（会場費、保険代、通信費、等）

■お問い合わせは「ポコ・ア・ポコ 音楽療法の会」主宰、飯田までご連絡ください。ホームページ（下記MySite）とブログ（携帯でアクセスできます）でもスケジュールをお知らせしています。ご参加のときはお問い合わせをお願いいたします。

▲ 飯田 幸雄 （いいだ ゆきお）

▲△ E-mail * minaminokaze.iida@nifty.com

▲△▲ HP * 090-5632-5691 / HP-mail * minaminokaze@i.softbank.jp

■ MySite * <http://homepage1.nifty.com/minaminokaze/>

〒515-0824 松阪市平成町 29-5/ Tel & Fax * 0598-58-3479



携帯から最新のスケジュールがご覧いただけます。